

クロラントラニプロロール・チアメトキサム水和剤 ジュリボフロアブル	取扱メーカー： シンジェンタ 原体メーカー： FMC, シンジェンタ
成分： クロラントラニプロロール〔アントラニリックジアミド系〕…8.7% チアメトキサム〔ネオニコチノイド系〕……………17.5%	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 定植前日～当日にセルトレイ・ペーパーポットに灌注処理するだけで定植後約1カ月間高い防除効果が持続する。
- ジョウロや動力噴霧器でセルトレイ・ペーパーポットに灌注処理するだけなので、簡単に処理できる。
- コナガ、アオムシ、ヨトウムシなどのチョウ目、ネギアザミウマ、ナモグリバエ、アブラムシ類など、幅広い害虫に効果を示す。
- 植物根部から吸収された有効成分が速やかに葉に移行し、新葉などすみずみまで行き渡る。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- セルトレイ又はペーパーポット1枚当たり0.5ℓを均一に、全体に行き渡るように灌注処理する。
- 一度に複数のセルトレイ又はペーパーポットに処理する場合は、セルトレイ又はペーパーポットの縁をびったりとつけて並べることで薬液の無駄や土壌への飛散を軽減することができる。
- 本剤の特長でもある長い残効性を生かすためにも、本圃への定植前日又は定植当日に処理する。
- 展着剤を加用する必要はない。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 高温時や極端に培土が乾いている状況での使用はさける。
- 処理直後の灌水はさける。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- ミツバチ及びマルハナバチなどに対して影響があるので、ミツバチ及びマルハナバチなどの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
- 共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を参照。
- 甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントラニリプロール を含む農業の総使用回数	チアメトキシムを含む 農業の総使用回数
キャベツ	アブラムシ類 アオムシ ハイマダラノメイガ ネギアザミウマ ハスモンヨトウ コナガ ネキリムシ類 ヨトウムシ	1000倍	苗地床 1m ² 当り 2ℓ	は種時 ～育苗 期後半	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、散布は 3回以内)	4回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、定植後の 散布は3回 以内)
	アブラムシ類 ネギアザミウマ コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ	200倍	セル成型育 苗トレイ1 箱又はペー パーポット 1冊(約30 ×60cm, 使用土壌約 1.5～4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期 後半 ～定植 当日				
	アオムシ コナガ ヨトウムシ ハスモンヨトウ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ オオタバコガ	4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫 3日前 まで	3回 以内	散布		
はくさい	アブラムシ類 コナガ ハイマダラノメイガ ヨトウムシ ハスモンヨトウ キスジノミハムシ カブラハバチ	200倍	セル成型育 苗トレイ1 箱又はペー パーポット 1冊(約30 ×60cm, 使用土壌約 1.5～4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注		
	コナガ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ アブラムシ類 ハスモンヨトウ	4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫 3日前 まで	3回 以内	散布		
ブロッコリー	アブラムシ類 ネギアザミウマ コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ	200倍	セル成型育 苗トレイ1 箱又はペー パーポット 1冊(約30 ×60cm, 使用土壌約 1.5～4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期 後半 ～定植 当日	1回	灌注		
	アブラムシ類 ハスモンヨトウ コナガ アオムシ	4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫 前日 まで	3回 以内	散布		

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントラニプロール を含む農業の総使用回数	チアメトキシムを含む 農業の総使用回数
レ タ ス	アブラムシ類 ナモグリバエ ハスモンヨトウ オオタバコガ ヨトウムシ	4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫 7日前 まで	2回 以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、散布は 3回以内)	3回以内 (種子への処理、 水和剤の灌注及び粒剤 の処理は合計 1回以内、定 植後の散布は 2回以内)
	アブラムシ類 カブラヤガ ヨトウムシ	200倍	セル成型育苗 トレイ1箱又はペー パーポット 1冊(約30 ×60cm, 使用土壌約 1.5～4ℓ) 当り0.5ℓ	育苗期 後半～定植 当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布は 3回以内)	1回
非結球レタス	ハスモンヨトウ オオタバコガ ナモグリバエ ヒメフタテンヨコバイ							4回以内 (定植時までの 処理は1回 以内、定植後の 処理は3回 以内)
ね ぎ	ネギアザミウマ ネギハモグリバエ タマネギバエ タネバエ ネキリムシ類							1回
な ば な	アブラムシ類 ハスモンヨトウ コナガ アオムシ						1回	1回
あすっこ	アブラムシ類 アオムシ						2回以内 (灌注は1回 以内、散布は 1回以内)	
パ セ リ	ハスモンヨトウ							